

令和3年度 実力判定模試【2021年12月実施】

訂正一覧

皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。問題に取り組む際にはご留意いただきますようお願い申し上げます。

【共通科目】

「低所得者に対する支援と生活保護制度」問題 64 選択肢 5

誤：「被保護者調査」によれば、平成元年の「世帯人員別被保護世帯」は、「一人世帯」が最も多い。

正：「被保護者調査」によれば、**令和元年**の「世帯人員別被保護世帯」は、「一人世帯」が最も多い。

（補記）

平成元年および令和元年の「被保護者調査」において、「世帯人員別被保護世帯」のが最も多い世帯は、「一人世帯」である。

【共通科目】

「社会保障」解答・解説 問題 49 選択肢 5

選択肢の内容は、アメリカではなくスウェーデンについてのものである。スウェーデンでは、1992年にエーデル改革が行われ、質の高い高齢者ケアを目指し広域自治体（ランスティング）の所管であった権限が基礎自治体（コミューン）に委譲された。

つまり、スウェーデンは、所得保障：国、医療：ランスティング、福祉：コミューン、という体制だが、高齢者の長期療養は、医療ではなく福祉、だから市、というのがエーデル改革。日本は体制的にはスウェーデンモデルを目指しており、また、療養病床、介護療養型医療施設、介護医療院の流れは、エーデル改革の影響を受けているといえる。

（補記）

なお「2019年 海外情勢報告」（厚生労働省）によると、以前はランスティングという広域自治体の概念が存在したが、2019年から全てのランスティングがレギオンに改称された。

【社会福祉士 専門科目】

「福祉サービスの組織と経営」 解答・解説 問題 122 選択肢 4

誤：選択肢の説明はフィードラ理論である。

正：選択肢の説明は **P M理論** である。

【精神保健福祉士 専門科目】

「精神保健福祉の理論と相談援助の展開」 解答・解説 問題 58 選択肢 3

誤：この説明は、マルチディシプリナリーチームについては正しいが、この場合の精神科リエゾンチームはインターディシプリナリーチームである。

正：この説明は、**トランスディシプリナリーチーム**についてであり、この場合の精神科リエゾンチームはインターディシプリナリーチームである。